

短歌 このよきもの ～短歌入門講座～



「たった31音、されど31音」短い中に込められた想いや情景を感じとる



現代歌人協会会員の藤田美智子さんを講師に迎え、「短歌入門講座」を開催しました。9月17日(金)、10月1日(金)、10月15日(金)の全3回シリーズで行いました。

今回の講座は、まず短歌の味わい方を知るところを目的としました。基本的な表現方法やリズムなどについて、先生とともに作品を鑑賞しながら、実感をもって学んでいきました。

この講座が、今後作歌に挑戦したり、歌集を楽しんだり、

「地域支え合い活動」 ご活用下さい

「ちょっとした日常生活上の困りごと」に協力する活動を行っています。現在の登録会員は、利用会員146名、協力会員120名です。これから随時会員の募集をしていますので、伊達中央交流館へお問合せ下さい。

電話 551-1285

《活動内容》

- ・ゴミ出し 1回
- ・片付け (15分)
- ・庭手入れ (15分)
- ・雪かき (15分)
- ・灯油入 1回
- ・電球交換 1回

……これまでの活動報告(令和3年4月～9月)……

- 利用依頼件数…17件
- 実際に協力できた件数…14件(回数にして37回)
※うち1件は毎週定期的にゴミ出しの活動
- 内 容 可燃ゴミ出し…27回、資源ゴミ出し…4回、粗大ゴミ出し…2回
網戸修理…2回、カーテンレールの取付…2回
※お手伝いできる範囲(1回15分程度の活動)を大きく超えるご相談(植木の剪定など)は、お受けできませんでした。

NPO法人
伊達西地区

自治協だより

第33号

発行・編集
NPO法人
伊達西地区自治協議会
発行責任者
理事長 小野孝雄

短歌の楽しみ方を知る

短歌を身近に感じるきっかけとなれば嬉しいですね。



- 1面 短歌入門講座②・地域支え合い活動
- 2面 『遊盤蛇山記』を読む②・宮沢賢治の文学世界Ⅶ・インターンシップ訪問・2らぶDateⅦ歴史探訪②
- 3面 2らぶDateⅦ大地・歴史編・ふるつとだてⅠ①②・ヨガ教室・子ども農園
- 4面 おらが町内会パート3 東町町内会・トビックス

シリーズ おらが町内会パート3 東町町内会

◆東町町内会の活動報告

東町町内会は令和3年4月1日現在の世帯数は387世帯で、旧伊達町内では最大の世帯数です。

〈道路愛護デー・クリーン作戦〉

4月18日(日)と7月18日(日)の道路愛護デーには午前6時から大勢の会員の方々が自宅周辺の道路沿いの雑草取りをして頂きました。7月4日(日)のクリーン作戦は新型コロナウイルス感染防止のため開催を中止するとの伊達市からの文書があり各町内会の判断で作業をする場合はマスクを着用して密集、密接にならないよう注意するなど感染症対策の上実施するようにとのことでした。役員会で検討して実施することに決定しました。

当日は午前6時から東町ことぶき会から20名、育成会、子供会から総勢40名のボランティアグループに別れてゴミ袋とトンゴを手に町内会の各域のゴミ拾いをしました。40分後に集合場所にゴミを持ち寄り分別作業を行いました。八巻直人青少年育成会会長から御礼の挨拶があり最後に参加したお子さんにはお菓子の詰合せ、参加者全員にペット茶のプレゼントがあり、作業を

無事終了しました。

〈旧山車のお別れ会〉

今年5月には伊達市からコミュニティ助成事業補助金の交付を受けて来春までには新しい山車を作ることになりました。29年間の長い間長岡天王祭で使っていた旧山車の「お別れ会」を7月23日(金)午前10時から伊達総合支所向かい側駐車場、熱田神社の土田宮司様を迎えてお別れのおはらいを受けて長澤誠山車保存会会長、山田陽茂町内会長、松野真豊屋台長の3名が代表して玉串を捧げて町内会の方々の参列で儀式を行いました。東町山車が29年間のお役目を終えることになりました。その後は祭囃子の笛と太鼓の実演がありコロナ禍で2連続天王祭が中止になる中、しばし耳にする躍動感溢れる音色は久しぶりにお祭を思い起こさせてくれました。最後に参加者全員で名残惜しい屋台の前で集合写真を撮りました。

〈東町ことぶき会の活動〉

東町ことぶき会では、5月から「元気づくり会」を発足しました。5月6日(木)に福祉センターで体験会を実施し26名の方々が参加されました。その後は毎週火曜日と木曜日の週2回の運動をお互いの距離をとり、感染対策に留意しながら伊達市のインストラクターの方に毎回丁寧に指導をしていただいております。

又、今年度からの新事業として、誕

ゴミ集積所マナー表示板を配付

西地区町内会連合会では、地区内のゴミ集積所にマナープレートを設置した。各町内会に設置希望数を募集したところ多数の希望が寄せられた。連合会役員で地区内140カ所のゴミ集積所を調査し検討した上で、表示板未設置の場所を今年度予算内で設置することとした。

ゴミ集積所の整理整頓、美化には、各町内会の皆さんに日頃からお世話いただいているところですが、今後ともマナーを守って清潔なご利用をお願いします。(西地区町内会連合会長 鈴木克良)



↑旧山車と最後の記念撮影



→クリーン作戦の様子

生祝いに赤飯のおふかしを会員に届けることにしました。コロナ禍でなかなか活動が出来ない状況で今年から新たに始めた企画です。今までは定期的に親睦会の昼食会を実施していましたが、コロナ感染症をさけるために各班長さんが対象の会員宅に届けて安否確認を兼ねて訪問することにしました。(東町町内会長 山田 陽茂)

駅前ふれ愛通りの清掃活動

9月26日に伊達駅前の「せせらぎ」の恒例の清掃活動を行った。駅前四町内会から役員を中心に約20名が参加し、街路樹の剪定や花壇の除草に汗を流した。この「せせらぎ」には、以前は鯉が悠々と泳いでおり、市民を楽しませていたが、流量の減少により水質が悪化し、現在は水無川となっている。伊達西地区の表玄関でもある駅前通りの環境維持が望まれる。

(駅前四町内会連絡協議会会長 佐藤 隆)



編集後記

戦国時代の大名、武将たちは、連歌を愉しみ、国同士の戦略や武将間の友誼を築いていたと言う。文化の隆盛、素養は平和のアイテムになる。住民の安穏な生活の維持が文化を発展させる。その逆も真なりである。

伊達西地区では、最近伊達小学校の吹奏楽の活躍が目覚ましい。当自治協でも毎月のように文化的な催しや行事が目白押しである。

文化の息吹に触れ、情操を高めていかうかが。

(鈴木克)



2 つぶ Date VII 大地・歴史編

9月29日(水)「身近なところの散策からスタートした、らぶ Date 大地・歴史編について、今までの学びを振り返り、これからのことを探してみよう」と資料を基に開催されました。資料とは令和元年と2年の講座13回分の合本です。大地編の八島俊雄、小野剛講師(熊阪台州)、歴史編の菊田正男講師から、あらためて講座のねらいなどを伺った。伊達西地区から、ふるさとを上げて考えたり、熊阪台州の地域との関わり、歴史を学ぶことの意義を考えたりと今後につながる講座となりました。

3人の先生方のご尽力により貴重な資料の合本ができました



伊達と福島市の境界の田んぼのくろを歩きました

ぐるっとだてー ①②

「ぐるっとだてー」の第1回目は9月1日(水) 概要と計画、第2回目は10月6日(水)、境界線巡りのスタートを切りました。あいにくの小雨ばらつく天候でしたが、伊達市の西の端を巡りました。伊達駅の駅舎の作りなどを聞き、昔あった踏切跡地をまたぐ長岡跨線橋を渡り、早速福島市(東湯野)との境界の道路や堀があるところ、さらには田んぼのあぜ道を歩きました。次回は峠道を歩きます。

伊達駅前



ひとりひとり、先生からアドバイスを受けながら

ヨガ教室(ミドル世代対象)

10月の毎週木曜、全4回シリーズで20〜50代向けのヨガ教室を開催しました。講師はヨガインストラクターの深谷恵さんです。

年齢による身体の変化をはじめとして、個人個人の心身の状態はそれぞれ違います。そういった各々の悩みに寄り添い、正しく身体を使ってヨガの効果を得られるようにと、しっかりと基礎から教えていただきました。今回は4回の短い講座でしたが、続けることで身体が変わってくるの。これをきっかけに本格的にヨガに取り組んでみてはいかがでしょうか。



ダイコンの芽をひとつ残して抜きます

子ども農園

毎月第2・第4金曜日に子ども農園を行っています。夏休み中は活動はお休みでしたが、新学期から再び元気に参加してくれています。

8月末にはダイコンを植え、おろ抜きをして、自分の名札を立てて大事に育てています。そのほかにはナスの収穫、レタスの播種、ニンニクの植え付けなど、さまざまな野菜の世話に挑戦しています。普段食べている野菜の種や芽などの様子を観察すると、発見や驚きがいっぱいです。

立派に実ったナスの収穫



原文は漢文で書かれており、短いながらすぐれた景観を表現した住編

熊阪台州著『遊盤山記』を読む①

白雲館研究員の小野剛さんを講師に、全3回シリーズの講座が始まりました。第1回目は8月3日(火)、2回目は9月3日(金)に開催しました。江戸時代中期の漢学者で、奥州伊達郡高子の豪農であった熊阪台州によって書かれた半田山登山記を読み解いていきます。およそ250年前の登山の様子や半田山の景観がどのようなものだったのかをうかがい知ることができ貴重な機会です。

10月開催の第3回では、実際に半田山周辺での現地フィールドワークを行う予定です。



先生の手にサツマイモ？サツマイモを天の川に見立てて楽しく解説

宮沢賢治の文学世界Ⅶ

高野保夫福島大学名誉教授による講座(全7回シリーズ)を6月から月1回開催し、5回目が終了しました。今年度は「長編『銀河鉄道の夜』に挑戦する」というテーマで、ひとつの作品をシリーズ通して読み進めています。毎回休まず出席してくださる方が多く、皆様の熱量が感じられます。

新型コロナの影響で、恒例の現地研修も延期の状況ですが、感染拡大が落ち着き、実施できるようになればと願っています。



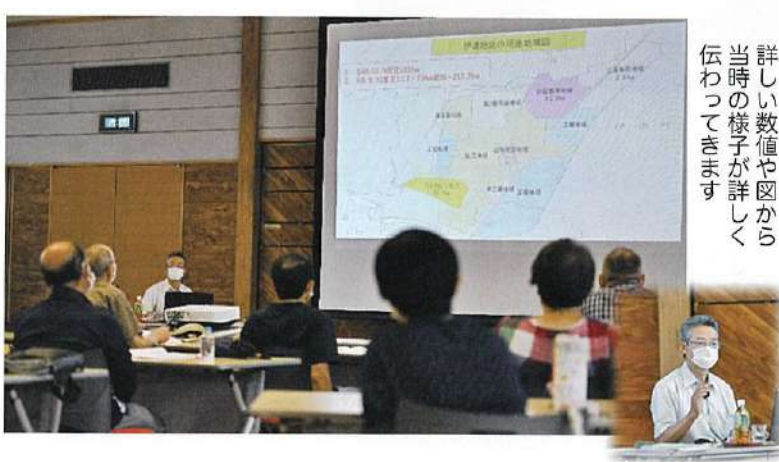
※この記事はインターンシップ生が書いてくれました！

インターンシップ訪問

8月26日(木)に伊達市役所からインターンシップ生が訪問しに来ました。NPO法人伊達西地区自治協議会の生い立ちや主な活動内容・事業計画についてうかがいました。

「住民の方を思いながら、まちづくりをされている職員の皆さんの熱意が伝わってきました。」

「伊達西地区のためにできることを職員の方々が、一生懸命に取り組んでいらつしやることをとても感じられました。どの活動も、子どもから大人まで楽しむことができる内容であるところに魅力を感じました。」



詳しい数値や図から当時の様子が詳しく伝わってきます

2 つぶ Date VII 歴史探訪②

8月27日(金)「記憶を記録に：(元)伊達町総務課長に聞く」の第2回目として、佐藤静雄さんを講師に迎えお話を伺いました。

「旧伊達町のあれこれ」と題し、合併前の伊達町の出来事を、当時の詳細な資料やデータを用いながら振り返っていただきました。公共施設やまちづくり事業、住民運動などについて、町職員の視点から見た興味深い表話、裏話(?)を聞くことができました。